

人材育成

様々な研修を通して、スペシャリストを育成。

税関では、採用後、税関業務の遂行に必要な知識、技能、心構え等を修得するための新規採用職員研修をはじめ様々な研修を実施しています。

各種研修は、財務省税関研修所(本所:千葉県柏市、支所:全国9か所)で実施しています。

◆総合研修

①新規採用職員研修(全員)

税関に採用されると、税関で仕事をする上で必要な知識、技能等の基本的な事項を修得するとともに、公務員、税関職員としての自覚を身に付けることを目的とした新規採用職員研修を受講することになります。この研修では、全国の税関で採用された職員全員が千葉県柏市にある財務省税関研修所に入所し、共に学び、生活することとなります。

②中等科研修(全員)

採用後の在職年数が、一般職(大卒程度)であれば4年、一般職(高卒者)であれば8年経過した職員は、税関行政全般に関する知識及び技能を修得することを目的とした中等科研修を受講します。

③高等科研修(選抜)

係長相当職に任用後1年以上経過した職員のうち、勤務成績が良好な職員は、税関行政全般に関する高度な知識及び応用能力の修得を目的とした高等科研修を受講します。

研修期間

一般職(大卒程度)

4~6月中旬(約2ヶ月半)予定

一般職(高卒程度)

4~9月下旬(約6ヶ月)予定



◆管理者研修

役職(係長級、課長補佐級、課長級)ごとに管理者としての能力向上や、ライフイベントとキャリア形成の両立を考えるための研修が行われています。

◆専門研修等

高度な専門知識・技能を有する職員を育成するために、さまざまな研修を実施しています。

- 専門事務 / 取締技法、品目分類、原産地規則、関税評価、知的財産、事後調査、犯則調査、関税技術協力等の各分野において必要な専門知識及び技能の修得や専門家の育成を行います。
- 語学 / 英語、中国語、韓国語等の外国語能力を修得するため、職員の語学レベルに応じて、専門の外国語教育機関等による研修を行います。
- その他 / 総務省、国税庁、検察庁、警察庁等の他省庁が主催する研修への派遣や、大学院への国内留学等も行われています。



講義風景



グループディスカッション



外国語弁論大会(研修等で培った語学能力を発表する場として大会が行われます)

採用研修

佐藤 大樹 SATO Daiki

令和7年一般職(大卒程度)行政
東京税関成田税関支署統括監視官(旅具通関部門担当)付
(東京税関採用)



研修の具体的な内容

税関では、採用後、税関業務の遂行に必要な知識、技能、心構え等を習得するため、新規採用職員を対象とした研修を実施しています。私は令和7年度新規採用職員(一般職(大卒程度))として、千葉県柏市にある財務省税関研修所に研修生として入所し、約2か月半にわたり研修を受講しました。

当該研修では、監視取締りや犯則調査、知的財産等、税関業務に関する幅広い講義を受講し、必要な知識や技能を体系的に学ぶことができました。また、税関業務に関する講義だけでなく、法令の習得や公務員としての倫理観を深める講義も行われ、公務員としての在り方について理解を深めることができました。さらに、日本に入国する旅客への手荷物検査や船舶に対する取締り等、実際の現場を想定したロールプレイ形式の講義も行われ、座学で得た知識を実践的に活かす良い機会となりました。

また、大型X線検査装置を取り扱う本牧埠頭出張所や、国際郵便の検査を行う川崎外郵出張所、麻薬探知犬の訓練を行う麻薬探知犬訓練セン

ター等の職場見学も行われ、研修終了後の業務をより鮮明にイメージすることができました。

魅力・PR

新規採用職員研修は、全国から集まった同期が一堂に会し、共に学び、成長できる貴重な機会です。登山レクリエーションや体育祭、腕相撲大会等の課外活動も行われ、同期との交流をより一層深めることができました。さらに、研修で出会った同期は、研修終了後も互いに支え合い、助け合える大切な存在となっています。

現在の業務

研修終了後は、東京税関成田税関支署旅具通関部門に配属され、不正薬物等の取締りや関税等の徴収に関する業務に従事しています。研修で学んだ知識やロールプレイで得た経験は、日々の業務の中で確実に活かされていると実感しています。



語学研修

沖島 菜千香 OKISHIMA Nachika

令和2年一般職(大卒程度)行政
長崎税関鹿兒島税関支署川内出張所
(長崎税関採用)



税関の業務には、日本を訪れる外国人旅客の手荷物検査や、外国語で書かれた貿易関係書類の審査など、外国語を使用する場面が多くあります。このパンフレットを読んでいる方の中には、「語学が苦手だ」と思っている方もいらっしゃるかもしれませんが、税関では、英語・中国語・韓国語・ロシア語などを基礎から学ぶことができる研修制度が整っているため、語学に不安がある方でも安心して業務に取り組むことができます。

研修内容

私は入関1年目に中国語研修(初級)を約2カ月間受講し、中国語の基礎を学びました。中国語の発音は特に難しく苦戦しましたが、講師の方が熱心に教えてくださり、基礎を固めることができました。その後、入関2年目に中国語研修(中級)を約1カ月間受講しました。この研修では、より実践的な文法・発音・会話表現等を学ぶとともに、税関の業務で実際に使用するフレーズの練習も行いました。さらに、入関6年目には業務で実際に中国を訪れる機会があり、現地の人々との交流を通して生きた中国語に触れることができました。私は入関するまで中国語を学んだことがなく、

完全にゼロからのスタートでしたが、研修を受講するにつれて、より実践的な語学力を習得することができました。これらの研修で得た語学力は外国人旅客への対応などに役立っています。

魅力・PR

税関では、英語・中国語・韓国語・ロシア語など豊富な研修制度があり、自分のレベルに応じた研修を受講することができます。また、研修内容は実務に直結しているため、学んだその日から活用できる表現が多いことも特徴です。

語学に不安があっても、意欲さえあれば成長できる環境が整っていることは税関の魅力のひとつです。皆さんも税関で語学力を高め、日本の安心・安全を一緒に守りませんか。いつか皆さんと働けることを楽しみにしています。

